

～那覇監督署と建災防3分会との共催～ 平成27年度 第2回 建設業 現場代理人 安全講習会を開催しました。

那覇労働基準監督署（署長 星野 護）と建災防3分会（那覇、浦添・西原、南部）では、建設業での労働災害の増加傾向が続く現状を踏まえ、現場を統括する代理人の安全管理の不十分さが事故を招き、それが労働災害増加の一因となっている可能性もあるとして那覇監督署管内の各社現場代理人の基本的な安全管理にかかる知識の習得と安全管理水準の向上を図り、もって、建設現場における労働災害の削減を目的として、第1回開催（7月22日 参加者280名）に続き、第2回目の安全講習会を11月18日に開催しました。（参加者81名）

当署より、① 現場代理人としての基本的な考え方。② 建設業における労働災害防止規定 取組のポイント（初級～中級編）。③ 建設業における計画届のポイント。について説明を行いました。

共催者の建災防那覇分会より、建設業での労働災害増加が深刻な現状にあることを理解するとともに、ゼロ災への積極的な取組と現場での安全管理の徹底を強く訴え講習会を閉会しました。

※参加者全員へ講習会受講修了証を交付しました。

講義風景（安藤労働基準監督官）



（那覇第二地方合同庁舎2階 大会議室）